

# Advantage Seminar

アド・ゼミ : 英検・数検・漢検・理検 の 対策講座

たとえば、算術 (arithmetic) という 考え方

算術は「ひらめき」にあらず、「繰り返し」である

算術が得意な人は、問題を解いたとき「(この問題)知っている!」と言います。決して「ひらめいた!」とは言いません。なぜなら、彼らは、基礎をしっかりと身につけ、演習を多くこなす中で、いくつもの思考パターンを持っているからです。何もないところから「ひらめく」なんてことはないのです。

算術は才能ではありません。どんな人でも必ず、算術は理解できます。では算術を得意にする方法とは何でしょうか。

シンプルな計算ドリルでOK 繰り返すことが命

算術の土台は計算力です。そのためには、基本的な計算問題を徹底的に繰り返しましょう。

最近、論理力や応用力などを重視する風潮があるためか、単純な計算問題に取り組むことを軽視している方が多いようです。だがしかし、これが大切なのです。計算力は算術を解くときの“体力”のようなもの。スポーツをする際、いくらテクニックを磨いても、体力がなければうまくはいかないことと同じです。アド・ゼミでは、オリジナルのプログラムに基づいた計算ドリルを毎日決まった量だけやっています。ノートは使わず、ドリルに直接書き込むのです。ノートに書くのは「面倒くさい」こと。この取り組みへの障壁はできるだけ減らして計算に集中することが大切なのです。

間違えた解答には 個性がある

正解した解答というのは、どの人もほぼ同じ解き方です。そこに個性はありません。しかし、間違えた解答には、その人らしさが出てきます。その個性から根源的な原因をつきとめることが大切です。そのためにまずは、間違えた問題の横にはかならず、理由を書いておくことです。それが20問、30問とたまってくると、どんな理由で間違えているのかわかり、8割ほどは同じ理由で間違えていることに気づくと思います。その根源的理由を洗い出し、気をつけていくように促していくと、次第に苦手なポイントが消えていきます。

算術には 制限された道具しかない

算術では制限された道具しかないため、解くには工夫が必要です。だから、賢くなるのです。中学受験の算術はその最たるもの。少ない道具でどこまで考えられるかを問われます。また、算術が好きになり、自発的に取り組もうとする原動力は、試行錯誤の末に答えにたどり着いたときの感動です。特殊計算や方程式など、“便利な道具”はその感動をも奪ってしまいます。因みに、その道具を構成する学問を数学というのです。

算術は頭をよくするための トレーニング

アド・ゼミでは、「間違えてもいいから、どんどん暗算で計算しなさい」と指導します。

「暗算しなさい」という理由は、筆算で解くよりも賢くなるからです。算術は難しい問題の解き方を覚えるものではなく、頭をよくするためのトレーニングだと思います。だから算術の問題を解くときにはできるだけ頭を使う方法で行うほうが、より賢くなれるのです。筆算では紙に書くことを、暗算ではすべて頭の中だけで行うことになります。繰り上がりや計算途中の数字もすべて頭の中で一時記憶しながら、最後まで計算しなくてはならないので、頭のトレーニングになるのです。算術がすごく苦手な人の場合、最初はたし算やひき算の暗算から始めます。その場合もその後2ケタ×1ケタのかけ算やわり算を暗算でできるようにしてほしいのです。筆算だけではなく、文章題の場合も途中の式をできるだけ省略することをすすめます。途中の式を書かないことで、先に計算した数字を一時的に頭の中に覚えておきながら、別のことを考えるという頭の使い方にも慣れてきます。解いた形跡を残すのは、何問かに1問で十分です。大切なのは、頭の処理能力を上げ、賢くなることです。

図形はフリーハンドで描く

アド・ゼミでは、図形をノートに描くときは、できるだけ定規を使わずフリーハンドで描くようにします。

図形問題が得意になるためには、頭の中に形をきちんと思い浮かべられることが大切です。そして思い浮かべられる図形をたくさんストックすることで図形センスが身につきます。頭の中のストックを使って、ノートにフリーハンドで図をかけるようになれば、図形センスが身に付いた証拠。そのためには練習が必要です。最初のうちは線が曲がって図がゆがんでも大丈夫。だんだん上手にかけられるようになっていきます。

## 検定講座の案内

検定講座の特長は、〈基礎学力の向上〉〈資格として役立つ〉などが上げられますが、何といても、目標を持って努力し合格するという喜びが自信となり、さらなる学習意欲につながるが一番ではないでしょうか。下記に検定講座のご案内をします。

### ・英検講座

この講座ではリスニング問題の演習をはじめ、準2級など上位級合格に必要な語彙力・文法力の強化を行います。

リスニング問題は内容的に難しいものではありません。それゆえに的確に情報を把握することが必要になります。そのためには、まず慣れていくことが大切になります。実際、なかなか家庭で時間をとって行うことが難しい面もあるので、毎週1日、定期的の問題を行うことによって耳が慣れてきます。そうすれば中学生でも大学入試センター試験のリスニング問題に充分対応できます。

筆記試験の対策において鍵になるのは語彙力です。教科書レベルの単語と熟語だけでは上位級には対応できません。より難易度の高いものを覚えていかなければならないので、日頃からの学習も大変になってきますが、今の段階でしっかりと語彙力を強化することが、上位級の合格のためだけでなく、高校進学後に大きな武器となってきます。また文法面では、中学校内容のみならず、高校内容まで踏み込んでいきます。

### ・数検講座

「数検」とは、数学に関するあらゆる技能(計算・整理・証明など)を測る検定で全国レベルの絶対評価システムです。(受検者数は30万人を超えています。)講座を受講すれば学年内容の予習になることはもちろんですし、さらに3級(中3内容)に合格すれば一部の私立高校では優遇措置が採られています。

### ・漢検講座

「漢検」とは、漢字能力を測定する技能検定で、10級～1級まであります。単に漢字を「読む」「書く」という知識量のみを測るのではなく、漢字の意味を理解し、文章の中で適切に漢字を使える能力も測ります。漢検の魅力としては基礎学力の向上、資格として役立つなどが挙げられますが、やはり目標を持って努力し合格するという喜びが自信になり、さらなる学習意欲につながるが一番の魅力ではないでしょうか。

### ・理検講座

「理検」は、物理や化学・生物といった、科学分野の総合検定です。8級～1級まであり、小学生・中学生では、新学習指導要領に沿って出題されますので、学校での学習効果が一目瞭然です。理科の学習者を積極的に評価することを目的につくられていますので、興味をもって基礎力を養うためにも最適な評価システムになっています。

## 検定対応学年一覧表

英検対応学年					
内容	英検	内容	英検	(児童英検)	グレード
高校応用程度	1級	中学3年生修了程度	3級	高学年	GOLD
高校基礎程度	2級	中学2年生修了程度	4級	中学年	SILVER
		中学1年生修了程度	5級	低学年	BRONZE

数検対応学年							
内容	数検	内容	数検	内容	数検	内容	数検
高2修了程度	2級	中3修了程度	3級	小6修了程度	6級	小3修了程度	9級
高1修了程度	準2級	中2修了程度	4級	小5修了程度	7級	小2修了程度	10級
		中1修了程度	5級	小4修了程度	8級	小1修了程度	11級

漢検対応学年					
内容	漢検	内容	漢検	内容	漢検
中学3年生修了程度	3級	小学6年生修了程度	5級	小学3年生修了程度	8級
中学2年生修了程度	4級	小学5年生修了程度	6級	小学2年生修了程度	9級
中学1年生修了程度		小学4年生修了程度	7級	小学1年生修了程度	10級

理検対応学年					
内容	理検	内容	理検	内容	理検
高校応用程度	1級	中学3年生修了程度	3級	小学6年生修了程度	6級
高校基礎程度	2級	中学2年生修了程度	4級	小学5年生修了程度	7級
		中学1年生修了程度	5級	小学3年生修了程度	8級

## 2015年度 検 定 スケジュール 表

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
学年行事	春休み	入学式		中間テスト	期末テスト	夏休み		中間テスト	期末テスト	冬休み		
① 英検1次				6月7日				10月11日			1月24日	
② 英検2次	3/20		5/15		7月5日	8/3	9/17		11月8日	12/1 12/22		2月21日
③ 数検		4月19日			7月26日				11月1日			
④ 漢検	2/2 3/16		5/11	6/22		8/24	9/28					
⑤ 理検	3/1		5/21	6月21日	7/1		9/26	10月25日	11/1		1/7	2月7日
⑥ 理検		4/6	5月23日		7月11日	8月22日			11月14日	12月12日		2月27日
			5/11 5/25	6/24	7/6	8/5	9/24	10/21 10/26 11/25			1/12	2/3

## 2015年度 講座 週間 時間割

時 限	月	火	水	木	金	土	日
10～11	講座	講座	講座	講座	講座	中	
11～12	講座	講座	講座	講座	講座	中	
13～14	講座	講座	講座	講座	講座	高	
14～15	講座	講座	講座	講座	講座	高	
15～16	講座	講座	講座	講座	講座	高	
17～18	高	高	高	高	高	講座	
18～19	高	高	高	高	高	講座	
19～20	中	中	中	中	中	講座	
20～21	中	中	中	中	中	講座	

※「講座」は、中高試対策ゼミ以外の科目のことです。

### 講座 受講料

週 1 回 (2 時間) : 月額 20,000 円 (テキスト代込み)

週 2 回 (4 時間) : 月額 35,000 円 (テキスト代込み)



申込み・お問合せ

**Art&Science**

電話 090-4113-9585

メール [arttosci@yahoo.co.jp](mailto:arttosci@yahoo.co.jp)